

令和5年度の重点課題

- 新体力テストの総合評価は(第5学年)のAB率は40.2%、DE率は28.4%である。(AB-DE)率11.8%
- 第5学年男子は、「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「50m走」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 第5学年女子は、「握力」「反復横跳び」「50m走」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 運動習慣に関するアンケートによると、運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合が男子が12.46%(7名)、女子17.19%(11名)である。学年が上がるにつれ、ややきらい、きらいと答える児童が増加傾向にある。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 校内での持久走大会や縄跳び週間に各自目標をもってチャレンジできるような取り組みを実施した。
- 体育委員会で「運動チャレンジ」という運動に親しみをもってもらうための啓発活動を全校児童を対象に実施した。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|-------|--------|-------|
| 第5学年 | 14.87 | 19.33 | 32.48 | 41.02 | 44.03 | 9.71 | 157.60 | 20.14 | 51.68 | 第5学年 | 15.33 | 18.50 | 37.95 | 39.48 | 40.63 | 10.31 | 150.66 | 51.68 |

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|-------|--------|-------|
| 第5学年 | 14.87 | 19.33 | 32.48 | 41.02 | 44.03 | 9.71 | 157.60 | 20.14 | 51.68 | 第5学年 | 15.33 | 18.50 | 37.95 | 39.48 | 40.63 | 10.31 | 150.66 | 51.68 |

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

| 男子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い | 女子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い |
|------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|------|------|
| 第5学年 | 73.98 | 24.39 | 0.00 | 1.63 | 第5学年 | 74.07 | 17.90 | 6.17 | 1.85 |

学校独自の意識調査

| 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか | | | | | | | | | |
|--------------------------------|------|------|------|-----|------|------|------|------|-----|
| 男子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い | 女子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い |
| 第1学年 | 75.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 第1学年 | 76.2 | 17.9 | 6.0 | 0.0 |
| 第2学年 | 61.8 | 36.4 | 0.0 | 1.8 | 第2学年 | 67.7 | 35.0 | 7.0 | 4.2 |
| 第3学年 | 60.6 | 24.6 | 4.5 | 1.4 | 第3学年 | 65.1 | 27.0 | 8.7 | 4.8 |
| 第4学年 | 72.7 | 27.9 | 0.0 | 0.0 | 第4学年 | 75.1 | 19.9 | 6.7 | 4.5 |
| 第5学年 | 73.4 | 20.7 | 6.9 | 0.0 | 第5学年 | 63.9 | 27.0 | 4.8 | 4.8 |
| 第6学年 | 49.0 | 35.3 | 7.9 | 7.9 | 第6学年 | 59.0 | 33.3 | 5.0 | 6.7 |

重点課題

情意面での課題

- 男子(第5学年)
 - ・運動やスポーツをすることがきらいと答える児童の割合が1.63%(4名)である。
- 女子(第5学年)
 - ・運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合が8.02%(6名)である。
- 全体
 - ・ややきらい、きらいと答える女子の割合が男子の割合よりも多い学年がほとんどである。

体力面での課題

- 男子(第5学年)
 - ・「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 女子(第5学年)
 - ・第5学年女子は、「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「50m走」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 総合評価割合(第5学年)については、AB率は40.2%、DE率は28.4%である。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・体育科においては、各単元の主運動につながる運動に親しみやすいゲームなどを準備入れることができるようにする。
- ・体育科においては、児童に一定量の運動量を確保するとともに、体を動かす楽しさや味わわせることができるよう、教職員が共通意識をもって授業改善に努める。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・体育委員会を中心に運動好きが増え、運動に親しみをもってもらえるような「運動チャレンジ」校児童を対象に実施する。
- ・体育朝会で、体を動かす楽しさや喜びを味わえるように運動の紹介を全校に向けて行う。
- ・体育科での教具の充実を図る。

令和7年度の重点目標値

- 「運動やスポーツをすることが嫌い、やや嫌い」と答える児童の割合を男女合わせて、10%以下にする。(第5学年)
- 総合評価割合において、AB評価を45%以上、DE評価を20%以下にする。
- 1日の活動時間が30分未満の児童を5%以下にする。

小学校

| ボール投げ | 体力合計点 |
|-------|-------|
| 13.50 | 55.29 |

| ボール投げ | 体力合計点 |
|-------|-------|
| 13.50 | 55.29 |

| |
|--|
| |
|--|

筋運動として取り
喜びを十分に味

レンジ」を考え、全
う。